

組織変革を進めるための「思考の枠組み」と「アセスメントスキル」を習得する

# 2017年度アセスメントコースのご案内

組織が目指す理想的な姿の実現に向けて経営革新に取り組む方法として、これまでの活動を自分達で整理し、対話によって振り返り、自己評価する「セルフアセスメント」が有効です。経営品質協議会では、セルフアセスメントを通じた経営革新を進める上でリーダーシップを発揮する人材を「セルフアセッサー」と位置づけています。本コースは、経営革新を推進する「セルフアセッサー」を養成する研修としてこれまでに約 2,500 社から参加いただき、約 14,500 名がセルフアセッサーとして認定を受けています。

## アセスメントコース体系図

**A1 (基礎編)**  
経営品質の基本理念、重視する考え方を学習します。また、組織プロフィールの事例演習を通じて、現状分析の方法を学習します。



**A2 (体験編)**  
アセスメント基準書に基づく経営活動の見方・考え方を学習します。また、カテゴリ、サブカテゴリの基本要求事項を理解し、多様な経営の視点を習得します。併せて、評点ガイドラインの学習を通じ経営の成熟度の違いを体験します。



**A3 (実践編)**  
総括として、セルフアセスメントの方法と効果的な対話の方法を習得し、変革者を志します。アセスメントの実践を支援するスキルを習得し、研鑽します。



認定登録

**認定セルフアセッサー**

※A1 から A3 を順番にご受講頂き、認定登録することで、「セルフアセッサー」として認定されます。

※経営品質の基本理念の習得をお考えの方には、A1 を単独で受講頂くことも可能です。

※学習効果を高めるため、各コースとも事前課題にお取り組みいただきます。

※各コースともグループ演習を通じて、視点の多様性への気づきを促し、対話スキルを研鑽します。

アセスメント基準書



### ●アセスメント基準書

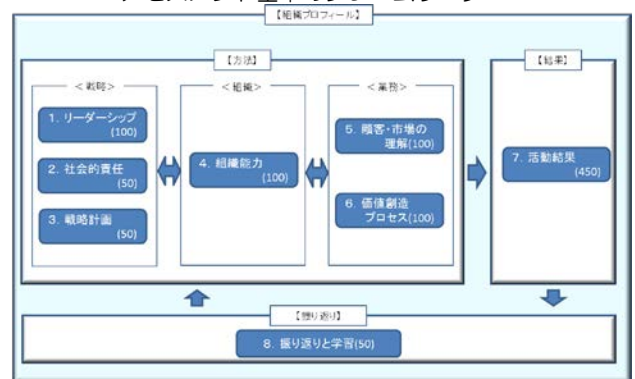
・基本理念、重視する考え方、カテゴリ、評点ガイドラインから構成される、経営品質向上活動の基準を明示したものです。組織でのセルフアセスメント活動や日本経営品質賞の審査活動の基準として活用されています。

### ●このような方にお勧めします

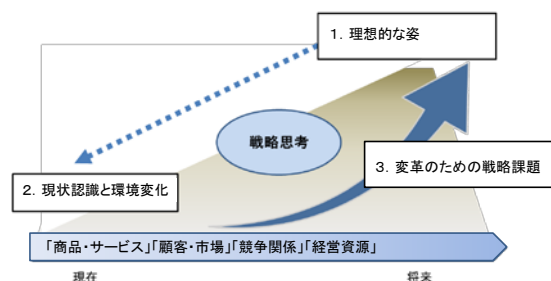
- ・自組織の経営や経営企画に携わる方
- ・組織内で経営品質向上活動を推進する方
- ・経営コンサルタント、中小企業診断士、IT コーディネーター、経営指導相談員など、経営を外部から支援される立場の方々
- ・日本経営品質賞審査員として活動をされたい方

※日本経営品質賞の審査員は、認定セルフアセッサーの資格を有し、審査年度毎に行われる審査員研修を修了した方々の中から、日本経営品質賞委員会によって選考・任命されます。

### アセスメント基準のフレームワーク



### 組織プロフィールの構造



**三重県経営品質協議会**

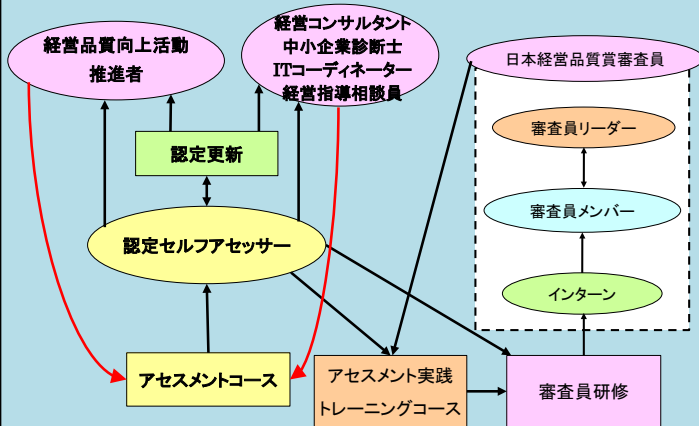
## ●受講者から寄せられた声

- ・経営品質の4つの基本理念が非常にしっくりきた。また組織プロフィールで学習した理想の姿での目的明確、現状明確などの分析により、自社の現状が認識できてよかった。
- ・演習結果の発表の際に、合議の進め方やプロセスなどについても発表するなど、単にアセスメントに関する知識の習得だけではなく、実際にアセスメントをチームで進めるうえでのプロセスに着目し、それを習得するための場が設けられていた。チームで進める実践の場で、必要となるスキルなので、有益な内容だった。
- ・ひとしきり自分たちの判断で実践をやらせた後にコメントをしてもらえるのはありがたいなと思った。

## ●セルフアセッサー認定制度

アセスメントコース（全3コース）受講後、「セルフアセッサー認定登録」（任意・登録料 20,000 円+税、認定期間は最大で2年間）を行うことで、経営品質協議会より「セルフアセッサー」と認定いたします。2016年度末には「認定セルフアセッサー」累計は14,500名に達する見込みです。また、自己学習およびWebによる理解度確認テストからなる「認定更新」により、アセスメントスキルを更に研鑽頂き、資格を維持することが可能です。認定アセッサーの皆様は、実際の組織に出向き模擬審査を体得頂く「アセスメント実践トレーニングコース」への参加や、第三者評価を経験することができる日本経営品質賞審査員に応募できます。審査活動を通じて、ご自身のアセスメントスキルを研鑽し、自社の経営品質向上活動の推進に役立てることができます。

## 認定セルフアセッサーのキャリアパス



## ●認定セルフアセッサーに期待されること

- ・既定のカリキュラムを習得すると認定セルフアセッサーとして資格が付与され、アセスメントスキルを活用した経営支援や経営革新の推進者の役割が期待されます。
- ・経営コンサルタントや中小企業診断士などの方々には、アセスメントスキルの活用により、クライアント様の経営支援でのご提案、課題発見・改善改革に実践的な効果が期待されます。

## ●アセスメントコース概要のご紹介

A1 基礎編（2日間 1日目 10:00～18:00 / 2日目 9:30～17:00）

### ■学習のポイント

- ・組織の変革に必要な考え方「アセスメント」の全体像を習得します。
- ・組織プロフィールの事例演習を通じて、現状分析の方法を学習します。

### ■スケジュール

1 日目		2 日目	
10:00	* 事前課題があります オリエンテーション 講義:「経営品質の向上」 演習:「成功ストーリーを考える」 講義:「対話の基本」 演習:「組織プロフィールを考える」	9:30	前日の振り返り 演習:「B社の戦略分析を考える」 講義:「経営品質のフレームワーク」 講義:「評価の視点と実行計画」 演習:「戦略を具現化する実行計画」
18:00	講義:戦略分析	17:00	まとめ

### ■事前課題：学習効果を高めるために事前課題にお取り組み頂きます。

日本経営品質賞受賞企業の人財育成に関するWeb動画を視聴のうえ、設問に回答頂きます。事前課題は開催日の1か月前を目途にお送りいたします。

※A1コースのみ単独でのお申込みも可能です。

A2 体験編（2日間 1日目 10:00～18:00 / 2日目 9:30～17:00）

■学習のポイント

- ・アセスメント基準書に基づく経営活動の見方・考え方を学習します。
- ・カテゴリー、サブカテゴリーの基本要素事項を理解し、多様な経営の視点を習得します。
- ・評点ガイドラインの学習を通じて、経営の成熟度の違いを体験します。

■スケジュール

1日目		2日目	
10:00	* 事前課題があります A1 コースの振り返り 講義:「アセスメントとは」 演習:「戦略分析シートを共有する」 講義:「経営品質報告書を読み取る」 講義・演習:「組織能力を評価する」 演習:「社会的責任の強みコメントを作る」	9:30	講義:「リーダーシップの改善コメントを作る」 演習:「戦略計画の改善コメントを作る」 講義・演習:「顧客・市場の理解」 講義:「価値創造プロセス」 講義:「活動結果を評価する」 講義:「成熟度レベルを評価する」 まとめ
18:00		17:00	

■事前課題：

最新の経営理念をもとに、实在企業をアレンジしたケーススタディーを精読のうえ、アセスメント基準書に基づき、事前課題の設問に回答頂きます。事前課題は開催日の1か月前を目途にお送りいたします。

A3 実践編（2日間 1日目 10:00～18:00 / 2日目 9:30～17:00）

■学習のポイント

- ・コースの総括として、セルフアセスメントの方法と効果的な対話の方法を習得し、変革者を志します。
- ・成果に結びつくアセスメントの実践を支援するスキルを習得し、研鑽します。

■スケジュール

1日目		2日目	
10:00	* 事前課題があります 演習:「顧客・市場の理解」をアセスメントする ~アセスメント基準を確認する 演習:「活動結果」をアセスメントする ~相手にわかりやすいコメントを作成する 演習:「価値創造プロセス」をアセスメントする ~コメントと整合した評点を検討する	9:30	演習:「価値創造プロセス」をアセスメントする ~コメントと整合した評点を検討する 演習:「事業成果」をアセスメントする ~結果から重要課題を抽出する 演習:「アセスメント結果から得られた重要課題の解決策を検討する」 総括:「アセスメントにむけて」
18:00		17:00	

■事前課題：

A2で使用したケーススタディーを更に精読のうえ、アセスメント基準書に基づき、事前課題の設問に回答頂きます。事前課題は開催日の1か月前を目途にお送りいたします。

## 「2017年度アセスメントコース開催概要」

### <開催日程>

	A1 (基礎編)	A2 (体験編)	A3 (実践編)
第1回	2017年07月12日	2017年08月16日	2017年09月21日
第2回	2017年07月13日	2017年08月17日	2017年09月22日

■時 間：1日目：10:00～18:00 2日目：09:30～17:00 (全コース共通)

■会 場：●●●●

### <参加費：(教材・昼食費を含む、消費税は含まず)>

	A1 (基礎編)	A2 (体験編)	A3 (実践編)
三重県経営品質協議会会員	50,000円+税	95,000円+税	100,000円+税
その他協議会個人会員	50,000円+税	95,000円+税	100,000円+税
生産性本部賛助会員	55,000円+税	105,000円+税	110,000円+税
一般	60,000円+税	115,000円+税	120,000円+税
認定セルフアセッサー	40,000円+税	76,000円+税	80,000円+税

### <ご参加お申し込みについて>

申込書をファクシミリにて事務局宛にお送りください。申込書は経営品質協議会ホームページよりダウンロード頂けます。

<お問い合わせ先> 三重県経営品質協議会 事務局 的屋隆宏

514-0004 三重県津市栄町1丁目891

(三重県合同ビル5階)

TEL.059-213-1100

FAX.059-228-3800

e-mail: hinsitu@miesc.or.jp

三重県経営品質協議会ホームページ <http://www.miequality.net/>

参加者及び連絡担当者が下記の「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申し込みます。

お申込み日( 年 月 日)

## 経営品質協議会 アセスメントコース お申込みFAX用紙

**FAX : 059-228-3800 (このFAXは●●三重県経営品質協議会 行きです)**

会員種別:該当するものにチェックしてください。各地域経営品質協議会会員の方は、必ずその協議会名をご記入ください。

経営品質協議会会員 各地域経営品質協議会会員[( )経営品質協議会] 生産性本部賛助会員 一般

組織名(ふりがな)

所在地 〒( )

TEL:

FAX:

ご参加者氏名(ふりがな)

所属:

役職:

E-mail:

・受講者 ID ( ) ※ 既に受講者 ID をお持ちの方は必ずご記入ください。

・セルフアセッサー認定番号(JQAC ) ※ 認定セルフアセッサーの方は必ずご記入ください。

お申込み内容 <small>※既にお申込み・ご受講いただいている コースの日程も合わせてご記入ください。</small>	一括申込みを する ・ しない ※どちらかをご選択ください。		
	今回のお申込みコース (○をお付け下さい)	受講希望日程) (又は過去の受講開催日程)	開催団体名(チェックして下さい)
「A1 基礎編」 (2日間)	[ / . / ]	[ / ~ / ]	<input type="checkbox"/> 経営品質協議会 <input type="checkbox"/> [ ]経営品質協議会
「A2 体験編」 (2日間)	[ / ~ / ]	[ / ~ / ]	<input type="checkbox"/> 経営品質協議会 <input type="checkbox"/> [ ]経営品質協議会
「A3 実践編」 (2日間)	[ / ~ / ]	[ / ~ / ]	<input type="checkbox"/> 経営品質協議会 <input type="checkbox"/> [ ]経営品質協議会

【ご注意】※ご受講前には「事前課題」があります。研修は、「事前課題」へのお取組みを前提に進めてまいります。

※「A1」(基礎編)の2日間は分割受講が可能です。

※「A1」受講修了から「A2」受講開始まで、および「A2」受講から「A3」まで受講開始までの間は、約2週間のインターバルが必要です。

### ■お申込ご担当者様情報記入欄

氏名(ふりがな)

所属・役職:

〒( )

TEL:

FAX:

通信欄:(請求書に関するご要望や、資料の送付先をご参加者本人様以外でご希望される方はこちらにお書き添えください。)

■お申込み受付後のキャンセル及び、日程の繰り延べご変更につきましては、以下のキャンセル料、日程繰り延べ変更料を申し受けます。  
(キャンセル及び日程変更のご連絡は、FAXにてお受けいたします)

	キャンセル	日程繰り延べ変更
開催8営業日前まで	無料	無料
開催7営業日前～4営業日前まで	研修費・食事代の30%	食事代の30%
開催4営業日前～1営業日前まで	研修費・食事代の50%	食事代の50%
開催当日不参加・受講中止・変更	研修費・食事代ともに100%	食事代の100%

### ■経営品質協議会主催の各コースにおける個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、経営品質協議会の事務局を担当する(公財)日本生産性本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、(公財)日本生産性本部個人情報保護方針の内容については、(公財)日本生産性本部ホームページ(<http://www.jpcc-net.jp/>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込まさせていただきますようお願いいたします。2. 個人情報は、各コースの事業実施に関わる参加者名簿等の資料等の作成、各コースの受講履歴確認、経営品質協議会および(公財)日本生産性本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。3. 各コースの事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、前述の場合および法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。4. 案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用することはありません。5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、経営品質協議会事務局(事業実施部門連絡先TEL03-3409-2641)または(公財)日本生産性本部総務部個人情報保護担当窓口(TEL03-3409-1112)までお問合せください。【責任者:個人情報保護管理者(総務部長)】6. お申込書に個人情報を記入するかどうかはご本人の自由です。ただし、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

### ■お問い合わせ先: 三重県経営品質協議会 担当: 的屋 隆宏

〒514-0004 三重県津市栄町一丁目891番地 三重県合同ビル5階

☎: 059-213-1100 FAX: 059-228-3800 e-mail: hinsitu@miesc.or.jp